

絆

-KIZUNA-

小牧小学校区地域協議会 自主防災会との合同勉強会

5/15、ワクティブこまき多目的室にて、小牧小学校区の自主防災会と地域協議会との合同勉強会が行われました。

これは、災害に備え、地域協議会と自主防災会との連携を深めることを目的に企画されたもので、当日は小牧市の消防総務課および防災危機管理課から「地震発生のメカニズム」や「住民主体の避難所運営（訓練）の必要性」などの説明を受け、これを踏まえ、地域協議会より小牧小学校区における「避難所運営マニュアル」の策定に関する提案がありました。

当日は、「河川の近くにある区もあるため、マニュアルには水害の視点も加えたい」という意見や、「どこの地区がどこへ避難するのかを明確にするべき」といった意見があり、防災について地域住民が主体的に考える有意義な時間になりました。

地域協議会防災部会長の江崎さんは「いつ発生するか分からない災害に備え、各組織が形骸化しないよう、勉強会は今回で終わりではなく、定期的開催し、さらに防災に関する知識を深めていく機会にしたい」と話されていました。



▲合同勉強会の様子

小牧警察署通信 110

みんなでつくろう！安心安全のまち

小牧警察署 (☎ 72 - 0110)

みんなの思い 明るい社会

こまき山ポリス

みんなでつくろう安心の街！
～「犯罪にあわない」「犯罪を起こさない」「犯罪を見逃さない」～

薬物乱用は「ダメ。ゼッタイ。」～覚醒剤、大麻等の乱用をなくそう～

覚醒剤等の薬物追放にご協力を

覚醒剤や大麻は、興味本位から気軽に手を出したり、覚醒剤がやせる薬、大麻は音感が良くなるなどと騙して勧められたり、覚醒剤のことをS（エス・スピード）、大麻のことをマリファナ、クサなどと呼んで、何か格好良いもののように錯覚して手を出したりして、特に若者の間に汚染が広がっています。

覚醒剤等の薬物を社会から追放するためには、あなた自身が甘い誘いにのらないことはもちろん、あなたの周りで覚醒剤等の薬物を扱っている人を見たり聞いたりしたときは、警察本部が最寄りの警察署、交番、駐在所までご連絡ください。

不法就労・不法滞在防止にご協力を！～事業主の皆さんにお願い～

- ◇外国人を雇用する場合は、適法に働くことができる外国人であるかどうかについて、旅券、在留カード、就労資格証明書（希望する外国人に交付される。）等をコピーではなく、**実物で在留資格、在留期間を確認してください。**
- ◇留学生等については資格外活動の許可の有無、また、許可された活動内容も確認してください。
- ◇在留カードには、就労制限の有無や資格外活動許可に関して明記されていることから、雇用する際はこれらの欄も確認してください。外国人を雇用する際に、当該外国人が不法就労者となることを知らなかったとしても、在留カードの未確認などの過失があれば処罰の対象となります。

以上の点に留意し、就労が認められていない外国人を決して雇わないようにしてください。

不法就労の外国人を雇用しないために

不法残留等の不法滞在者に対して不法就労を斡旋するブローカーや、就労が認められていない外国人を雇用する事業主は後を絶ちません。また、これらブローカーや事業主の中には、いわゆるピンハネをして不法な利益を得ている者なども多く、外国人労働者の保護の観点からも問題になっています。警察では、このような事業主の取締りを強化しています。